

取組項目	取組機関	令和3年度実施内容	令和4年度の予定
<b>ハード対策</b>			
<b>洪水を河川内で安全に流す対策</b>			
優先的に実施する堤防、護岸等の整備	県	県：伊那建設事務所にて、棚沢川、三峰川、駒沢川、猪の沢川、小黒川、大沢川、田沢川等で河川改修事業を実施	県：引き続き河川改修事業に取り組む
適時、適切な維持管理の実行	県	県：適宜、維持修繕工事を実施	県：引き続き維持管理を行う
<b>避難行動、水防活動排水活動に資する基盤等の整備</b>			
水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備	県	県：ホームページ(長野県河川砂防情報ステーション)にて水位情報を提供。管内に簡易型河川監視カメラ7基・危機管理型水位計24基設置し、ホームページ(川の水位情報)にて観測結果を公開 天上：危機管理型水位計(天竜川上流管内80台)と簡易監視カメラ(管内40台)を川の水位情報にて公開。市町村向け水害リスクラインにおいて6時間先の水位予測の情報公開した。	県：引き続きホームページにて水位情報を提供する。 天上：水害リスクラインについて、直轄区間以外の水位周知区間においても予測できるよう改良予定。
住民への避難情報の伝達手段の強化	市町村	伊那市：SNSを活用した情報発信、「災害時住民支え合いマップ」等地域防災の取り組みを充実し、情報共有・伝達の体制を強化 駒ヶ根市：住民主導型警戒避難体制構築事業の実施 辰野町：LINEを活用し、幅広く周知 南箕輪村：SNSでの情報発信を検討 宮田村：土砂災害監視カメラの映像配信、防災訓練での啓発	伊那市：SNSを活用した情報発信の他、地域防災の取り組みを充実させ、地域内での情報共有・伝達する体制づくりを支援する。(防災講座他) 駒ヶ根市：住民主導型警戒避難体制構築事業の実施 辰野町：引き続きLINEの活用及び周知 宮田村：土砂災害監視カメラの映像配信、防災訓練での啓発
水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備	県		
浸水時においても災害対応を継続するための施設の整備及び自家発電装置等の耐水化	市町村		
内水被害危険箇所の対策、排水ポンプの準備	県、市町村、天竜川上流河川事務所	県：6月下旬に松本建設事務所へ排水ポンプ車1台を配備。排水ポンプ車を飯田、諏訪、松本、北信、長野建設事務所に配備し、運用要領を定めて、必要に応じた出動に備えている。 天上：排水ポンプ車を3台配備、出動に備えている。また、迅速な氾濫水の排除を行うため排水作業準備計画を作成した。	県：引き続き、必要に応じた排水ポンプ車の出動に備える 天上：排水作業準備計画に基づき、天上で運用している排水ポンプ車のほか、中部地方整備局内から応援で来る排水ポンプ車についても、管内へ到着後速やかに排水できる態勢を整える。
局地的豪雨に対する雨量情報の把握手段の検討	県、市町村	駒ヶ根市：雨量観測システムによる監視 宮田村：土砂災害監視カメラの運用(3か所)	宮田村：土砂災害監視カメラの運用(3か所) 駒ヶ根市：雨量観測システムによる監視
<b>ソフト対策</b>			
<b>①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組</b>			
<b>広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等</b>			
想定最大規模降雨による浸水想定区域図の作成・公表の予定を検討して順次作成・公表	県	県：管内40河川における想定最大規模降雨の浸水想定区域図を作成(R4完了予定)	県：管内40河川における想定最大規模降雨の浸水想定区域図を作成
想定最大規模の洪水による浸水想定区域図が作成された場合は、速やかに当該浸水想定に基づく水害ハザードマップを作成・周知	市町村	伊那市：自主防災組織の訓練で防災マップの活用、防災講座での周知 箕輪町：令和3年度修正 飯島町：R3年度改定・全戸配布(R3.9) 南箕輪村：転入者や希望者にマップを配布予定 中川村：総合型防災ハザードマップの改訂版を作成、配布実施	伊那市：防災マップの普及啓発・活用(全戸配布済、防災研修、転入者等窓口配布、HPへの掲載) 箕輪町：令和3年度改定を全戸配布予定
その支援	県、天竜川上流河川事務所	天上：ハザードマップ作成のため相談があった市町村と適宜調整を実施	天上：ハザードマップ作成のため相談があった市町村と適宜調整を実施する。
水害リスク情報を踏まえて避難場所、避難経路を検討し、必要に応じて隣接市町村等における避難場所の設定や洪水時の連絡体制等について検討・調整	市町村	宮田村：防災訓練にて確認 中川村：住民主導型避難体制構築事業の実施	伊那市：車避難が可能な駐車場の確保(応援協定3箇所)し、地区外への避難が可能な体制づくりの推進 宮田村：防災訓練にて確認。住民主導型避難体制構築事業の実施
<b>要配慮者利用施設における避難計画の作成及び避難訓練の実施</b>			
浸水、土砂災害対象の要配慮者利用施設の避難確保計画の作成及び避難訓練の実施の支援	市町村、県、天竜川上流河川事務所	天上：水防演習の一環として、飯田市で要配慮者利用施設の避難訓練を行うため、それに関する情報提供を行った。 伊那市：避難確保計画の未作成施設への指導及び避難訓練等を踏まえた更新支援 駒ヶ根市：避難確保計画の作成は全施設で完了したため、計画に基づく避難訓練を支援する	天上：リスクマップの公開により、要配慮者利用施設の浸水状況把握等に役立ていただく。 駒ヶ根市：避難確保計画の作成は全施設で完了したため、計画に基づく避難訓練を支援する 中川村：住民主導型避難体制構築事業の実施予定
<b>避難情報の発令に着目したタイムラインの作成</b>			
避難情報の発令に着目したホットライン・タイムラインの作成・見直し	県、市町村、気象台、天竜川上流河川事務所	県：平成29年に整備した県と管内市町村との大規模出水時における連絡体制(ホットライン)を時点修正 天上：WEB会議を利用したホットラインの試行を行った。各市町村において防災計画見直しがあればタイムラインの見直しを適宜実施予定 気象台：防災計画書や避難判断マニュアル等の点検実施	県：連絡体制(ホットライン)の更新を適宜実施予定 気象台：引き続き、点検を実施 天上：WEB会議を利用したホットラインを本格運用予定。各市町村において防災計画見直しがあればタイムラインの見直しを適宜実施予定。

必要に応じた地域防災計画の修正やマニュアルの整備	市町村	駒ヶ根市:国土強靱化計画の改正 箕輪町:令和4年3月24日開催の防災会議において、地域防災計画の見直し 飯島町:国土強靱化地域計画改定(R4.3) 中川村:避難所開設・運営マニュアル作成	伊那市:地域、行政共有できる避難所・避難マニュアルを作成(現在修正中)、個別避難計画の作成 駒ヶ根市:地域防災計画、避難所運営マニュアルの改正 箕輪町:令和5年3月開催予定の防災会議において、地域防災計画の見直し予定 飯島町:地域防災計画の見直し及び国土強靱化地域計画改定予定 中川村:個別避難計画等の策定に向け検討予定 宮田村:地域防災計画の内容の見直し予定
タイムラインに基づく訓練	県、市町村、気象台	伊那市:各種訓練後に庁内タイムラインの修正 辰野町:各家庭でのマイタイムラインの作成の推進を図る 箕輪町:令和3年8月29日に箕輪町総合防災訓練を実施予定でしたがコロナ禍で中止 南箕輪村:防災訓練により実施予定	伊那市:地域タイムライン(R3までに12地区作成済)の作成支援と訓練を通じての見直し 駒ヶ根市:各家庭における避難行動計画作成の推進 辰野町:引き続き各家庭でのマイタイムラインの作成の推進を図る 箕輪町:令和4年8月28日に箕輪町総合防災訓練を実施予定 気象台:訓練参加の依頼があれば参加予定
「危険度を色分けした時系列」、「警報級の可能性」や「洪水警報の危険度分布」等の新しい防災気象情報の利活用の検討	県、市町村、気象台	県・気象台(共催):防災気象情報講習会を開催 伊那市:各種説明会、防災講座にて周知 駒ヶ根市:自主防災会長会、市報等で周知 飯島町:県防災アプリの広報案内等(R3.11~)	県・気象台(共催):防災気象情報講習会を開催 伊那市:防災講座等で周知 駒ヶ根市:自主防災会長会、市報等で周知 気象台:引き続き周知を行う予定
<b>水害危険性の周知促進</b>			
洪水予報河川、水位周知河川の追加指定について、検討・調整を実施	県	県:小沢川に水位観測局を設置	県:小沢川における水防法各種水位を設定予定
水位計やライブカメラ等の情報をリアルタイムで提供	県、天竜川上流河川事務所	県:ホームページ(長野県河川砂防情報ステーション)にて水位情報を提供。管内に簡易型河川監視カメラ7基・危機管理型水位計24基設置し、ホームページ(川の水位情報)にて観測結果を公開 天上:危機管理型水位計(天竜川上流管内80台)と簡易監視カメラ(管内40台)を川の水位情報にて公開。市町村向け水害リスクラインにおいて6時間先の水位予測の情報公開した。	県:引き続きホームページにて水位情報を提供する 天上:危機管理型水位計(天竜川上流管内80台)と簡易監視カメラ(管内40台)を川の水位情報にて公開。市町村向け水害リスクラインにおいて6時間先の水位予測の情報公開。
<b>②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化</b>			
消防団等への連絡体制や役割分担の再確認と伝達訓練の実施	市町村、県、天竜川上流河川事務所	天上:洪水対応演習にて情報伝達訓練を実施。河川合同巡視において消防団への水防活動内容等の確認を実施 伊那市:対策本部で消防団無線を共有し、活動状況を迅速に把握することで、活動指示を迅速に実施 辰野町:毎月の無線通信の際に伝達訓練も取り入れる計画 飯島町:5/14河川合同巡視資料のうち留意点について消防団と共有 南箕輪村:訓練等で実施予定 中川村:有事における行動指針の徹底を図るため、消防団員相互による消防団安全管理マニュアルの読み合わせ等を実施 宮田村:防災会議を実施し水防計画を確認する	天上:洪水対応演習にて情報伝達訓練を実施。河川合同巡視において消防団への水防活動内容等の確認を実施予定。 伊那市:消防団の情報を対策本部で共有し、迅速な情報収集や活動指示を図る 駒ヶ根市:河川合同巡視資料を配布し留意点を共有 辰野町:引き続き伝達訓練に取り組む 飯島町:合同巡視要点を消防団幹部に共有予定 中川村:消防団安全管理マニュアルの改訂及び団員相互による読み合わせ等を実施し、有事における行動指針の徹底を図る 宮田村:水防計画の消防団員との共有と、毎月の無線交信訓練の実施
消防団同士の連絡体制の確保	市町村	南箕輪村:消防団無線の運用	駒ヶ根市:無線、LINEを使い情報を共有
重要水防区域や水防資機材等について、河川管理者と関係者の共同点検の実施を検討	県、市町村	県:河川法第5条の2に基づき、河川管理者(伊那建設事務所)にて、出水期前に河川管理施設等の点検を実施 天上:河川合同巡視を実施し、関係機関と重要水防箇所及び水防資材の確認を実施。 箕輪町:河川調査の実施(令和3年4月22日)	県:引き続き点検を実施 箕輪町:河川調査の実施(令和4年4月下旬)
より効率的な巡視方法や役割分担の検討	県、市町村、天竜川上流河川事務所	天上:危機管理型水位計及び簡易監視カメラを設置し、それらの情報を活用することで巡視の効率化を図った。 伊那市:危機管理型水位計の情報活用の広報	天上:危機管理型水位計及び簡易監視カメラを設置し、それらの情報を活用することで巡視の効率化を図る。 伊那市:危機管理型水位計の情報活用の広報
関係機関が連携した実働水防訓練の実施について検討	県、市町村、天竜川上流河川事務所	県:指定水防管理団体である各消防団において、長野県水防計画に基づき、伊那建設事務所指導により出水期前に水防訓練を実施 天上:(天竜川の水防演習はR4実施予定)	県:引き続き水防訓練を実施 天上:R4天竜川上流総合水防演習を令和4年5月22日に実施予定。各消防団において、水防工法の演習を行う。 市町村:天竜川上流総合水防演習への参画
消防団員の募集、自主防災組織、企業等の参画を促すための具体的な広報の進め方について検討し、順次実施	市町村	伊那市:HP及び広報誌、広報番組にて広報 飯島町:消防団勧誘時のチラシ作成(R3.12) 南箕輪村:広報及びCATVで消防団員を募集	伊那市:HP及び広報誌、広報番組にて広報 飯島町:消防団勧誘チラシの改定予定
内水被害危険箇所の把握及び情報共有	県、市町村、天竜川上流河川事務所	天上:排水作業準備計画の検討において、浸水の長期化、被害数量、堤防決壊の危険性を整理し氾濫ブロックを設定した。 南箕輪村:河川巡視により把握	天上:現行のリスクマップに、内水氾濫の情報を加えることを検討中。
浸水想定区域内の市町村庁舎や災害拠点病院等に関する情報を共有し、各施設管理者等に対する洪水等の情報伝達体制・方法について検討	県、市町村、天竜川上流河川事務所	天上:ハザードマップ作成のため相談があった市町村と適宜調整を実施	天上:ハザードマップ作成のため相談があった市町村と適宜調整を実施する。
災害拠点となり得る施設・資材・備品の強化等	県、市町村、天竜川上流河川事務所	天上:高森河川防災ステーションの登録申請承認についてはR4年度に延期。河川防災ステーション、防災拠点について全体計画を検討予定。 飯島町:水防資材の点検と補充(済)	天上:高森町の河川防災ステーションについて登録申請を行う予定。

③社会経済活動被害最小化を図るための排水活動や河川管理施設整備の取組			
排水施設・排水資機材の運用方法の改善			
水害リスク情報、現況の排水施設・資機材の情報について共有	県、市町村、 天竜川上流河川事務所	天上：河川合同巡視を行い、重要水防箇所の現地確認と水防倉庫などの資器材の確認を実施 南箕輪村：天上との河川合同巡視で確認	天上：河川合同巡視を行い、重要水防箇所の現地確認と水防倉庫などの資器材の確認を実施予定。 伊那市：合同巡視で確認
よりわかりやすいダム情報の公表・伝達手段の検討	県	県：ホームページ(長野県河川砂防情報ステーション)にてダム情報を提供	県：引き続きホームページにてダム情報を提供する
樋門等の情報共有と操作状況の確認	県、市町村、 天竜川上流河川事務所	天上：河川合同巡視を行い、重要水防箇所の現地確認と水防倉庫などの資器材の確認を実施 南箕輪村：天上との河川合同巡視で確認	天上：河川合同巡視を行い、重要水防箇所の現地確認と水防倉庫などの資器材の確認を実施予定。 伊那市：合同巡視で確認
その他			
流域治水に関する取組			
流域における雨水貯留施設設置			
公共施設における雨水貯留浸透施設の設置	県		県：管内県有施設において、雨水貯留タンクを10基設置予定(R7までに管内40基設置予定)